

お知らせ

長良川河口堰では洪水を安全に流下させるゲート全開操作を終了 ～塩水遡上を防止し安定取水確保のため通常操作に切り替え～

1. 概要 長良川河口堰では、前線の影響による洪水を安全に流下させるため、4月18日（土）20時29分にゲートを全開にしました。その後、堰地点流量が全開操作の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止し水道用水等の安定取水を確保するため、4月18日（土）23時14分に全開操作を終了しました。



2. 状況 流域平均累計雨量 : 80mm（4月17日17時から4月18日23時00分）
堰最大流入量 : 每秒約810立方メートル（4月18日21時30分）
全開操作開始時刻 : 4月18日 20時29分
全開操作終了時刻 : 4月18日 23時14分
全開操作継続時間 : 2時間45分

※上記の流量は速報値であり、今後変更になることがあります。

今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降169回目であり、本年においては1回目となります。なお、令和元年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約7回です。

また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています（国土交通省水文水質データベースより）。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。

4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所
管理課長 川下（かわした） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰

検索



過去の
管理情報→



長良川河口堰
のゲート操作→





ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）

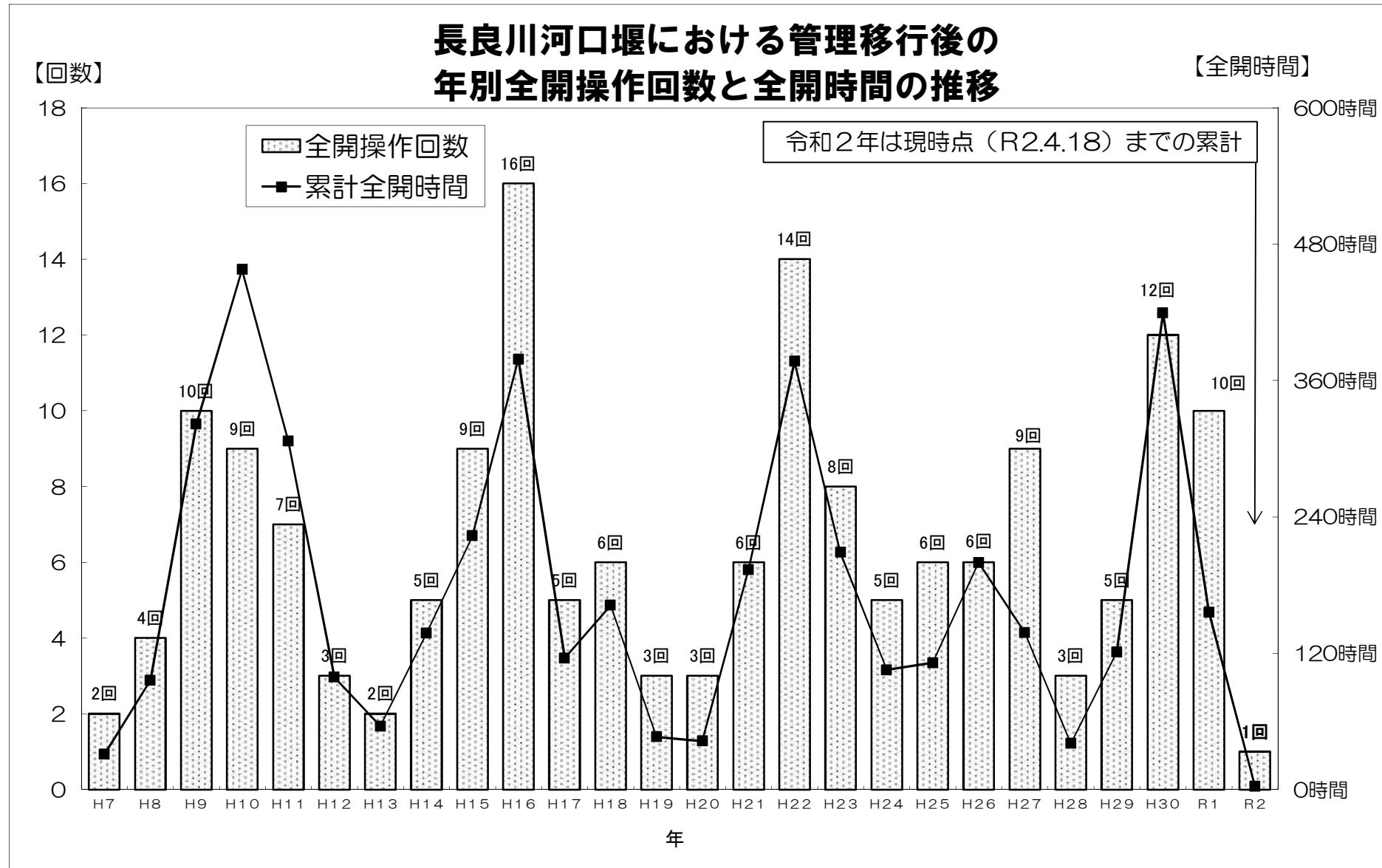
4月19日 7時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）

4月19日 7時撮影

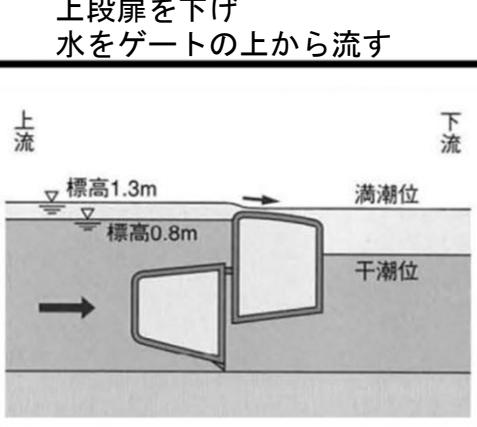
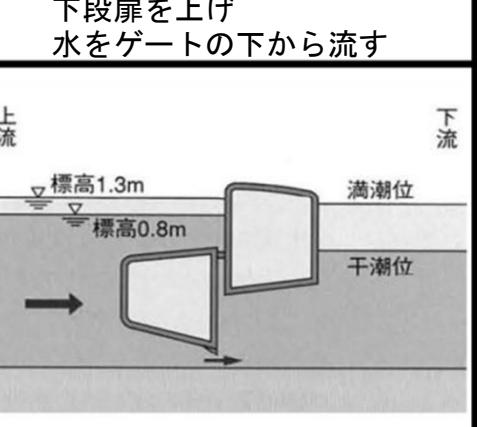
長良川河口堰における管理移行後の年別全開操作回数と全開時間の推移



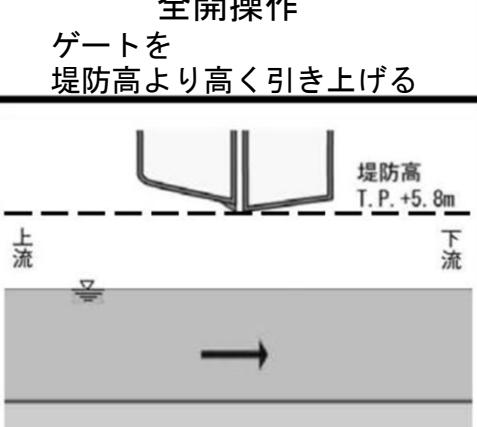
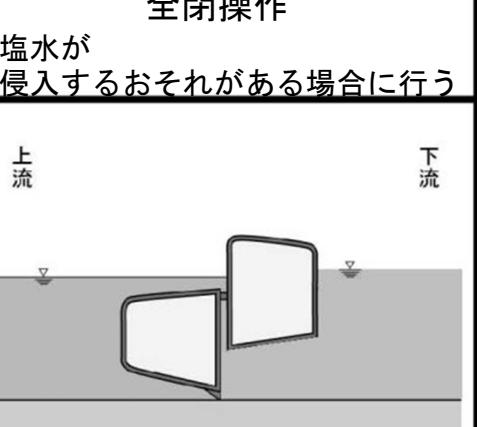
※現時点(R2.4.18)までの全開操作回数: 169回

※累計全開時間: 4546時間 32分

ゲート操作状況

<p>オーバーフロー操作 上段扉を下げ 水をゲートの上から流す</p>  <p>上流 下流</p> <p>標高1.3m 満潮位 標高0.8m 干潮位</p> <p>→</p>	<p>アンダーフロー操作 下段扉を上げ 水をゲートの下から流す</p>  <p>上流 下流</p> <p>標高1.3m 満潮位 標高0.8m 干潮位</p> <p>→</p>
---	--

ゲート操作状況

<p>全開操作 ゲートを 堤防高より高く引き上げる</p>  <p>堤防高 T.P. +5.8m</p> <p>上流 下流</p> <p>→</p>	<p>全閉操作 塩水が 侵入するおそれがある場合に行う</p>  <p>上流 下流</p>
--	--